

SOS ニュース

悪質商法など被害 6 兆

昨年推計値 消費者トラブル 1000 万件

消費者庁は 17 日、2013 年に発生した悪質商法や誇大広告などによる消費者被害額を約 6 兆円 とする推計値を公表した。13 年の国内総生産(GDP)額の約 1% に相当し、同庁は「かなり大きな額。今後の施策に生かしたい」としている。推計によると、昨年発生した消費者トラブルは約 1010 万件で、支払い済みの被害額は 5 兆 9767 億円にのぼった。単純計算で、国民の 13 人に 1 人がトラブルに遭遇し、平均で約 59 万円を払ったことになるという。未公開株などの金融商品、リフォーム、不動産購入を巡る被害額が大きいと見られる。

全国の 15 歳以上の 1 万人を対象に行った調査（今年 1～2 月）を基にした被害件数の推計や、全国の消費生活センターに寄せられた相談の被害額などから算出した。同庁が被害額の推計を行ったのは初めて。

・・・SOS の「暮らしの相談」の中でも株式にまつわる詐欺まがいの話や PC のワンクリック詐欺等、動揺した相談者の電話が少なくありません。困っている相談者には救いの神に映る事もあるようです。

※ 参考：H26.3 読売新聞より